

### 3 健康で、はつらつとしたまちをめざして — 一次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習 —

だれもがいつまでも健康で、また地域とともにより質の高い教育をめざすまち、次世代のためにもみんなが互いに助けあい、健康と福祉の向上をめざすやさしいまちの実現をめざします。

#### ◆小平市子ども・子育て支援事業計画の策定

333万8千円

担当：子育て支援課

予算書掲載ページ：144、154

現在の「小平市子ども・子育て支援事業計画」の計画期間が平成31年度をもって終了することから、平成30年度に実施したニーズ調査を踏まえ、平成32年度から5年間で計画期間とする次期計画を策定します。

##### 予算の内訳（使いみち）

- 計画策定等委託 300万円
- 審議会委員報酬 33万8千円

##### 財源内訳

- 小平市の負担額 333万8千円

#### ◆学童クラブの充実

1億5,405万3千円

担当：子育て支援課

予算書掲載ページ：158、160

平成31年度開設の五小学童クラブ第二・第三、及び花小金井小学童クラブ第二について、指定管理者による運営を行います。

さらに、入会児童数の増加に対応するため、八小学童クラブ第二・第三、及び十二小学童クラブ第二・第三を新設します。いずれも平成33年度の開設を予定しています。

また、学童クラブ室の環境改善として、内装の改修やエアコンの内部洗浄、一斉メール配信システムの導入、指導員を対象とした資質向上研修を実施し、保育の質の向上を図ります。

##### 予算の内訳（使いみち）

- 指定管理料（五小、花小金井小） 7,276万9千円
- 設計等委託（八小） 998万8千円
- 樹木伐採等（八小） 400万円
- 新築工事（十二小） 5,994万2千円
- 環境改善（修繕等） 735万4千円

##### 財源内訳

- 国の負担額 4,010万1千円
- 都の負担額 4,004万5千円
- 学童クラブ費 1,310万4千円
- 小平市の負担額 6,080万3千円
- （うち市の借金 1,130万円）



学童クラブ室の様子

## ◆認可保育園（私立保育園）の新設

1億1,984万4千円

担当：保育課

予算書掲載ページ：146

待機児童の解消を図るため、花小金井南町に私立認可保育園1園（しあわせの森保育園）を開設し、80人の定員の拡充を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- 保育実施等委託（増分） 1億1,984万4千円

### 財源内訳

■国の負担額	2,657万9千円
■都の負担額	2,904万7千円
■保育料	1,820万5千円
■小平市の負担額	4,601万3千円

## ◆小平市認定家庭福祉員（都制度）の家庭的保育事業（国制度）への移行

3,514万円

担当：保育課

予算書掲載ページ：144、146

市の認定のもと保育を行っている小平市認定家庭福祉員について、国制度の地域型保育事業の1つである家庭的保育事業へと移行させ、市の認可保育施設とします。これにより、市の認可に基づいたきめ細かな保育サービスが受けられるようになります。平成31年度は、3人の認定家庭福祉員が国制度へ移行します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 運営費等補助金 3,514万円

### 財源内訳

■国の負担額	1,858万円
■都の負担額	828万円
■小平市の負担額	828万円

## ◆子ども家庭支援センター事業の充実

812万7千円

担当：子育て支援課

予算書掲載ページ：152

子ども家庭支援センターの開設時間中、心理専門支援員を常時配置することで、職員体制を充実し、虐待対応の質の向上と強化を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- サービス業務委託（増分） 812万7千円

### 財源内訳

■国と都の負担額	725万8千円
■小平市の負担額	86万9千円

## ◆ひとり親家庭・生活困窮者学習支援事業の充実

1,195万円

担当：生活支援課、子育て支援課

予算書掲載ページ：116、158

ひとり親家庭及び生活困窮者家庭の子どもを対象に実施する学習支援事業について、対象年齢を中学3年生までから高校生相当年齢までに拡充するとともに、集合型の実施場所を3か所から4か所に、派遣型学習支援を3人から5人に拡大します。また、派遣型の実施場所を自宅だけでなく、公共施設等でも可能とします。

### 予算の内訳（使いみち）

- サービス業務委託 1,195万円

### 財源内訳

■国の負担額	179万2千円
■都の負担額	645万6千円
■小平市の負担額	370万2千円

## ◆女性相談事業の充実

担当：市民協働・男女参画推進課

148万7千円

予算書掲載ページ：84

女性相談の件数は年々増加傾向にあるため、電話対応等を行う事務職員を配置し、体制の充実を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

●女性相談委託（事務職員分） 148万7千円

### 財源内訳

■小平市の負担額 148万7千円



小平市 女性相談  
ひとりで悩まず すぐお電話を！  
相談専用電話 **042-345-2415**  
月曜 午前10時～午後6時  
火～土曜 午前10時～午後4時  
(日・祝日・年末年始を除く)  
生き方、仕事や働き方、家族のこと、パートナーのことなど、  
ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。  
問合せ 小平市地域振興部市民協働・男女参画推進課  
042-346-9618  
配偶者からの暴力は犯罪です。

## ◆地域センターベビーキープ等整備事業

担当：市民協働・男女参画推進課

158万6千円

予算書掲載ページ：76

小さなお子様を連れた方が、より安心して快適に地域センターを利用できるよう、地域センターの 대해서도トイレ内にベビーキープ及びベビーシート、また、ロビー等に授乳が可能なスペースを確保するためのパーティションを順次設置します。

### 予算の内訳（使いみち）

●ベビーキープ等整備修繕 129万6千円  
●授乳スペース用パーティション購入 29万円

### 財源内訳

■都の負担額 79万3千円  
■小平市の負担額 79万3千円

## ◆子育て応援サイト管理運営支援

担当：政策課

108万3千円

予算書掲載ページ：66

平成28年度に構築した、子育てについての情報を一元的に発信するサイトの管理運営を支援します。サイトは、小平市が行う子育て支援情報と、小平市在住の子育て中の女性が発信する情報の2つから成っており、子育て世代の市民の利便性の向上を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

●補助金 108万3千円  
(サイト管理運営団体へ)

### 財源内訳

■国の負担額 54万1千円  
■小平市の負担額 54万2千円

子どもと一緒にそだつまち小平



小平市公認 子育て応援サイト

こだち

小平がより子育てしやすいまちに！  
行政情報と、ママの視点のお役立ち情報で  
あなたの子育てをサポートするサイトです。



## ☆その他の事業（次世代育成）

◆民間保育園・認証保育所等経費	63億3,095万6千円
◆市立保育園の運営経費	18億1,224万6千円
◆私立幼稚園等経費	11億4,156万8千円
◆児童助成経費 （児童手当、児童扶養手当、乳幼児医療費助成など）	48億6,062万1千円
◆ひとり親福祉経費（ひとり親家庭医療費助成、母子相談など）	1億1,132万8千円
◆学童クラブ経費	6億1,604万7千円
◆児童館経費	6,275万8千円

### ◆新生児聴覚検査費用の助成

466万2千円

担当：健康推進課

予算書掲載ページ：174

新生児の聴覚異常の早期発見を図るため、平成31年度から、新生児聴覚検査費用の一部助成を開始します。

#### 予算の内訳（使いみち）

●消耗品費	2万9千円
●事務処理委託	25万6千円
●健康診断等事務委託	422万7千円
●都外医療機関等受診費助成	15万円

#### 財源内訳

■小平市の負担額	466万2千円
----------	---------

### ◆こだいら健康ポイント事業

580万8千円

担当：健康推進課

予算書掲載ページ：166

生活習慣の改善や健康維持をサポートするこだいら健康ポイント事業について、新たに300人の追加募集を行うとともに、運動指導士によるウォーキング指導を実施します。

#### 予算の内訳（使いみち）

●臨時職員	65万8千円
●謝礼	3万9千円
●郵送料	14万8千円
●機器保守等整備委託	460万3千円
●事務処理等委託	36万円

#### 財源内訳

■都の負担額	272万4千円
■小平市の負担額	308万4千円

## ◆庁舎敷地内の禁煙の実施

22万円

担当：総務課

予算書掲載ページ：52

健康都市「みずから健康をつくるこだいら」として健康施策を推進する観点から、健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例に基づく受動喫煙対策の一環として、市役所敷地内を禁煙とし、本庁舎6階に設置している喫煙所を撤去します。

予算の内訳（使いみち）

●庁舎喫煙所撤去修繕

22万円

財源内訳

■小平市の負担額

22万円

## ◆地域包括ケア推進計画の策定

300万円

担当：高齢者支援課

平成31年度小平市介護保険事業特別会計予算書掲載ページ：16

平成33年度から3年間を計画期間とする「小平市地域包括ケア推進計画」の策定に向けて、平成31年度は、実態調査を実施します。

予算の内訳（使いみち）

●調査等委託

300万円

財源内訳

■小平市の負担額（一般会計繰入金） 300万円

## ◆地域密着型介護サービスの整備支援事業

1億1,853万円

担当：高齢者支援課

予算書掲載ページ：136

小川町2丁目に整備される認知症高齢者グループホーム、及び併設の小規模多機能型居宅介護サービス、また鈴木町1丁目に整備される特別養護老人ホームに併設の定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスについて、整備費等の補助を行い、介護サービスの基盤整備を図ります。

予算の内訳（使いみち）

●補助金（福祉団体等）

1億1,853万円

財源内訳

■都の負担額

1億1,853万円

## ◆医療・介護資源調査及び情報提供システムの導入

449万7千円

担当：高齢者支援課

平成31年度小平市介護保険事業特別会計予算書掲載ページ：36

地域包括ケアシステムの基盤整備を図るため、介護保険事業者・医療機関などの介護に関する情報を一元的に市民及び関係機関向けにWEB上で情報提供するシステムを導入します。

予算の内訳（使いみち）

●サービス業務委託

449万7千円

財源内訳

■国の負担額

173万1千円

■都の負担額

86万6千円

■保険料

103万4千円

■小平市の負担額（一般会計繰入金）86万6千円

## ◆障がい者福祉計画、障害福祉計画及び障害児福祉計画の策定

375万円

担当：障がい者支援課

予算書掲載ページ： 118

平成33年度から6年間を計画期間とする「小平市障がい者福祉計画」、平成33年度から3年間を計画期間とする「第六期小平市障害福祉計画及び第二期小平市障害児福祉計画」の策定に向けて、平成31年度は実態調査を実施します。

予算の内訳（使いみち）

●調査等委託

375万円

財源内訳

■小平市の負担額

375万円

## ◆児童発達支援センターの整備

396万円

担当：障がい者支援課

予算書掲載ページ： 118

児童発達支援センターの開設に向けて、必要な設備を整備するため、たいよう福祉センターの改修及び増築工事を行うもので、平成31年度から32年度にかけて設計を行います。

予算の内訳（使いみち）

●設計等委託

396万円

財源内訳

■小平市の負担額

396万円

## ◆障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援

2,948万4千円

担当：障がい者支援課

予算書掲載ページ： 122、126

障がい者グループホームを1か所（定員7名）増設し、入所者の共同生活援助費等の支援を行います。市内の障がい者グループホーム数は、合計29施設となります。

予算の内訳（使いみち）

●共同生活援助給付費、家賃補助（増分）

2,948万4千円

財源内訳

■国の負担額

1,125万6千円

■都の負担額

1,008万円

■小平市の負担額

814万8千円



## ☆その他の事業（健康福祉）

◆社会福祉団体育成事業経費（小平市社会福祉協議会など）	1億8,172万3千円
◆たいよう福祉センター、あおぞら福祉センター経費	3億4,603万4千円
◆障害者自立支援給付経費	47億6,712万6千円
◆障害者地域生活支援事業経費（日常生活用具給付、移動支援など）	2億8,482万7千円
◆障害者福祉推進事業経費（各種補助事業など）	2億9,437万7千円
◆障害者助成費事業経費（心身障害者福祉手当など）	5億9,327万1千円
◆国民健康保険事業特別会計繰出金	23億5,000万円
◆介護予防・生活支援事業経費（高齢者住宅経費など）	2億1,953万4千円
◆高齢者福祉施設経費（福社会館、さわやか館、ほのぼの館など）	9,353万円
◆高齢者福祉推進事業経費（老人クラブ補助、敬老記念品など）	2,087万4千円
◆高齢者助成費事業経費（おむつ支給）	1,137万6千円
◆後期高齢者医療特別会計繰出金	20億3,500万円
◆介護保険事業特別会計繰出金	20億7,800万円
◆生活保護事業経費	62億1,258万9千円
◆健康診査・予防接種・がん検診等経費	7億3,470万円
◆健康教室・乳幼児健康診査等経費	2億3,669万1千円

## ◆学校施設の整備

担当：教育総務課

4億2,928万円

予算書掲載ページ：252、262

第十二小学校の増築設計と工事、第八小学校の大規模改造工事の設計、第五小学校・第十小学校の大規模改造工事、花小金井南中学校で普通教室の不足が見込まれることに伴う校舎の改修工事等を実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 設計等委託  
4,561万3千円
- 改良・改修工事等  
3億8,366万7千円

### 財源内訳

- 国の負担額  
3,473万9千円
- 都の負担額  
6,896万1千円  
(うち市町村総合交付金 5,490万円)
- 小平市の負担額  
3億2,558万円  
(うち市の貯金取崩し 1,000万円)  
(うち市の借金 2億8,940万円)



増築工事が予定されている第十二小学校

## ◆花小金井南中学校地域開放型体育館の建設

担当：教育総務課

5億196万3千円

予算書掲載ページ：262

花小金井南中学校の拡張敷地に、地域開放型体育館を建設します。平成31年度から32年度にかけて建設工事を行い、平成33年度の供用開始を予定しています。

### 予算の内訳（使いみち）

- 修繕料及び新築工事等  
5億196万3千円

### 財源内訳

- 国の負担額  
1,230万円
- 都の負担額  
1億190万円  
(市町村総合交付金)
- 小平市の負担額  
3億8,776万3千円  
(うち市の借金 3億6,910万円)



## ◆小学校給食調理業務の委託化

5,767万3千円

担当：学務課

予算書掲載ページ：316

平成31年度は新たに、第十一小学校で給食調理業務を委託化します。この委託料のほか、平成32年度から委託実施予定の第十四小学校に、厨房機器や強化磁器食器を整備します。

### 予算の内訳（使いみち）

●給食調理業務委託（増設分）	3,456万円
●強化磁器食器・食器かご（増設分）	278万9千円
●厨房機器（増設分）	2,032万4千円

### 財源内訳

■都の負担額 （市町村総合交付金）	1,394万3千円
■小平市の負担額	4,373万円



委託化された給食調理業務の様子

## ◆学校給食センターの更新

765万円

担当：学務課

予算書掲載ページ：318

「学校給食センターの整備に関する基本的な方向性」に基づき、PFI手法による施設の更新を行います。平成34年度の供用開始に向けて、平成31年度は、PFI事業者の選定、契約を締結するための事業者選定支援業務（アドバイザー業務）の委託を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●PFI審査委員会委員謝礼	25万2千円
●PFIアドバイザー業務委託	739万8千円

### 財源内訳

■小平市の負担額	765万円
----------	-------

## ◆登下校区域への防犯設備の整備

549万9千円

担当：学務課

予算書掲載ページ：254

小・中学校の登下校時の見守り活動を補完する取組として、平成31年度は、16台の防犯カメラを増設します。

### 予算の内訳（使いみち）

●防犯カメラ購入	536万8千円
●電気料金	1万5千円
●申請手数料	11万円
●電柱使用料	6千円

### 財源内訳

■都の負担額	273万9千円
■小平市の負担額	276万円

## ◆（仮称）第2期特別支援教育総合推進計画の策定

252万3千円

担当：指導課

予算書掲載ページ：248

現行の計画（小平市特別支援教育総合推進計画後期計画）が平成32年度で終了することから、特別支援教育をさらに充実させ、総合的に推進していくために平成33年度から5年間を対象期間とする第2期前期計画を策定します。平成31年度は、アンケート調査を実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 計画検討委員会委員謝礼 57万9千円
- アンケート調査委託など 194万4千円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 252万3千円

## ◆特別支援教育の充実

668万5千円

担当：学務課、指導課

予算書掲載ページ：246、248、266

現在、通級指導学級に通って受けている特別な指導を、在籍校で受けられるようにするため、市内全中学校に特別支援教室を設置します。平成31年度は、新たに二中和五中に教材や備品等を整備します。また、市内の小・中学校に派遣している言語聴覚士の巡回相談回数を増加するほか、小・中学校に在籍している肢体不自由児童・生徒に対する介助員の配置日数を、現行の週3日から4日に拡充します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 教材、教具、備品の購入 460万円
- 巡回相談員報酬 13万9千円
- 通常学級介助員賃金 194万6千円

### 財源内訳

- 都の負担額 60万円
- 小平市の負担額 608万5千円

## ◆学校における働き方改革

4,506万7千円

担当：指導課

予算書掲載ページ：244、250、268

教員の長時間労働の改善及び業務負担の軽減、学校教育の質の維持向上を図るため、市立学校等に教職員の出退勤システムを導入します。また、部活動の指導体制を充実し、顧問教員の負担軽減を図るため、部活動指導員を中学校4校に配置します。さらに、小・中学校26校に授業等の準備を補助するスクール・サポート・スタッフ（臨時職員）を配置します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 出退勤システム導入 1,030万円
- 部活動指導員報酬等 413万6千円
- スクール・サポート・スタッフ賃金 3,063万1千円

### 財源内訳

- 都の負担額 3,781万1千円
- 小平市の負担額 725万6千円

## ◆コミュニティ・スクールの充実

622万7千円

担当：指導課

予算書掲載ページ：248

学校経営協議会を設置し、保護者・地域住民等が一定の権限と責任を伴いながら、学校経営に意見を反映させ、地域に開かれた学校づくりを推進します。現在、小学校7校、中学校1校で実施しています。平成31年度は、第十一小学校、第十三小学校、第二中学校に導入するとともに、第五小学校、第九小学校、第十小学校で新たに導入に向けた取組を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- 学校経営協議会委員報酬 185万4千円
- 消耗品、講師謝礼など 437万3千円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 622万7千円

## ◆放課後子ども教室の推進

4,308万3千円

担当：地域学習支援課

予算書掲載ページ：280

学校との連携・協力のもと、地域の力による子どもたちの放課後等の安全・安心な居場所の提供を行います。

小学校19校において、様々な学習やスポーツ・文化活動、地域の方々との交流等の機会を提供します。また、中学校においては学習活動を中心とする放課後学習教室を5校で実施します。

平成31年度は、実施回数の増加等を行い、充実を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 運営委員会・コーディネーターへの謝礼 825万8千円
- 運営委員会消耗品費 29万2千円
- 放課後子ども教室実行委員会委託料 3,453万3千円

### 財源内訳

- 都の負担額 2,872万1千円
- 小平市の負担額 1,436万2千円



放課後子ども教室の英語教室の様子

## ◆小川西グラウンド人工芝生化の検討

80万円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：312

より快適なスポーツ環境の整備や効率的なグラウンド管理を目的に、小川西グラウンドの人工芝生化を検討します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 人工芝生化検討資料作成 80万円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 80万円



現在の小川西グラウンド

◆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた気運醸成

798万6千円

担当：秘書広報課、文化スポーツ課、公民館

予算書掲載ページ： 56、286  
288、290  
292、310

オリンピック・パラリンピックへの理解促進、障がい者スポーツの振興の観点等から、引き続き、気運醸成のためのイベント等を実施します。

公民館では、東京2020大会に向けた取組として、小・中学生の親子向け体験イベント、ボッチャ等の体験イベント、語学講座等を実施します。

また、市報でのオリパラ特集号の発行により、東京2020大会の情報を発信して、気運醸成を図ります。

予算の内訳（使いみち）

●講演会・展示会等	60万円
●市内回遊型イベント	270万円
●スポーツ教室等	71万2千円
●ノルディック・ウォーキング教室	35万円
●障がい者スポーツ体験イベント、 スポーツボランティア発掘・育成	85万2千円
●海外来訪者の受入体制整備	55万円
●講演会・講座の実施	169万円
●市報オリパラ特集号	53万2千円



ボッチャ交流会の様子

財源内訳

■都の負担額	439万円
■その他補助金等	38万8千円
■小平市の負担額	320万8千円



オリパラ気運醸成のための講演会の様子

☆その他の事業（教育・生涯学習）

◆小学校経費（小学校施設維持管理・就学援助・保健事業・給食運営事業など）	15億4,452万4千円
◆中学校経費（中学校施設維持管理・就学援助・保健事業・給食運営事業など）	8億9,719万3千円
◆公民館経費	3億9,996万4千円
◆図書館経費	8億1,641万9千円
◆体育館・体育施設経費	3億5,625万円

## 4 住みやすく、希望のあるまちをめざして —都市基盤・交通・産業—

住みやすく魅力あふれるまち、だれもが気持ちよく過ごすことができるように駅前や道路が整備され、すべての人々にとって親しみがあり、生活に便利な味わいのあるまちの実現をめざします。

### ◆小川駅西口地区再開発事業の推進

4億870万円

担当：地域整備支援課

予算書掲載ページ：224

都市計画マスタープラン（平成28年度策定）の内容を踏まえ、小川駅東西自由通路の基本設計等を行うほか、準備組合に対する補助等を行います。

#### 予算の内訳（使いみち）

●都市再生整備計画作成	270万円
●東西自由通路基本設計等	2,000万円
●公共施設管理者負担金	7,440万円
●補助金（準備組合へ）	3億1,160万円



小川駅西口地区市街地再開発事業イメージ（南東側からの眺め）

#### 財源内訳

■国の負担額	1億7,320万円
■都の負担額	8,220万円
■小平市の負担額	1億5,330万円
（うち市の借金 7,630万円）	

### ◆小平駅北口地区再開発事業の推進

40万円

担当：地域整備支援課

予算書掲載ページ：224

再開発準備組合に対して活動費を補助し、技術的支援を行います。

#### 予算の内訳（使いみち）

●補助金（準備組合へ）	40万円
-------------	------



現在の小平駅北口

#### 財源内訳

■小平市の負担額	40万円
----------	------

### ◆市道の無電柱化に関する検討

1,738万円

担当：道路課

予算書掲載ページ：220

無電柱化の技術的ノウハウの蓄積を図るため、東京都の無電柱化チャレンジ支援事業を活用し、「（仮称）小平市無電柱化チャレンジプラン」を策定するほか、技術検討や基礎調査を行います。

#### 予算の内訳（使いみち）

●（仮称）小平市無電柱化チャレンジプラン策定等	1,738万円
-------------------------	---------

#### 財源内訳

■都の負担額	1,738万円
--------	---------

## ◆都市計画道路整備の推進

担当：道路課

5,759万6千円

予算書掲載ページ：232

「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」により優先整備路線に選定された都市計画道路3・4・10号線や3・4・19号線のほか、地域のまちづくりの一環として「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」を活用して整備を行う、府中街道から山王通りまでの都市計画道路3・3・3号線の整備に向けて、関係機関と協議等を進めます。

### 予算の内訳(使いみち)

- 都市計画道路3・4・19号線整備事業  
(協議用資料作成・損失補償算定・用地測量) 3,059万6千円
- 都市計画道路調査事業  
(協議用資料作成・用地測量) 2,700万円

### 財源内訳

- 都の負担額 2,200万円
- 小平市の負担額 3,559万6千円



都市計画道路3・3・3号線(小川町一丁目区間)

## ◆道路整備事業の充実

担当：道路課

4億8,603万7千円

予算書掲載ページ：218、220

道路維持補修工事として11件(□1～□11)、道路新設改良工事として2件(①～②)、鷹の台駅前広場整備を予定しています。また、引き続き私道に対する助成を実施します。

※道路整備予定箇所については、次ページに掲載しています。

### 予算の内訳(使いみち)

- 道路維持補修 3億1,480万1千円
- 道路新設改良 9,300万円
- 鷹の台駅前広場整備 1,305万6千円
- 私道補助 6,518万円

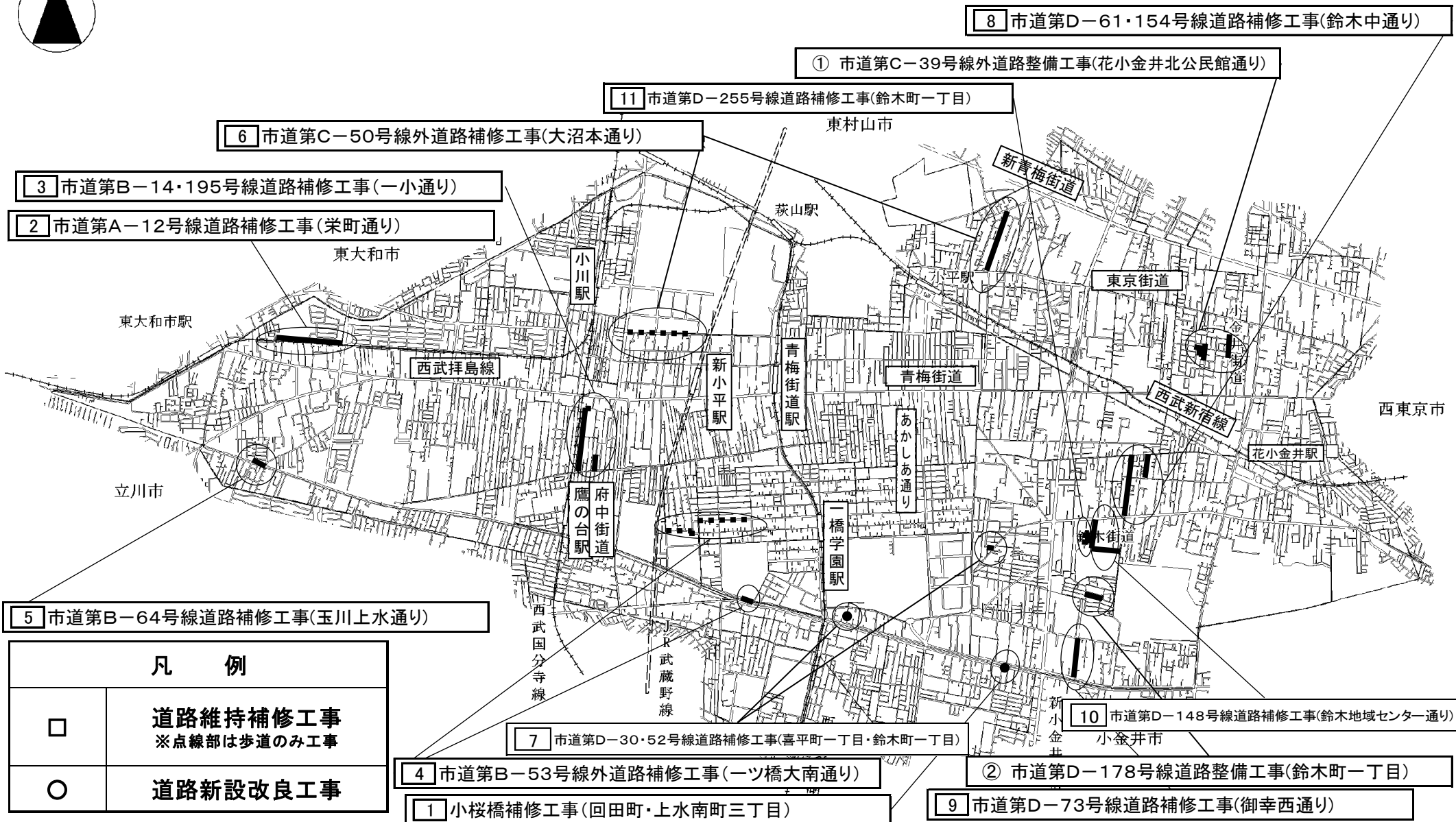
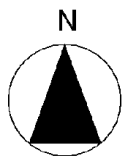
### 財源内訳

- 都の負担額 1億800万円  
(うち市町村土木補助 2,940万円)  
(うち地域福祉推進区市町村包括補助 250万円)  
(うち市町村総合交付金 7,610万円)
- 私道補助事業受託収入 651万8千円
- 小平市の負担額 3億7,151万9千円  
(うち市の借金 3億3,070万円)



道路維持補修工事により整備された市道

# 平成31年度 道路整備予定箇所図



## 凡 例

□	道路維持補修工事 ※点線部は歩道のみ工事
○	道路新設改良工事

## ◆市内公共交通の充実

担当：公共交通課

4,161万8千円

予算書掲載ページ：224、226

小平駅から津田公民館・図書館を循環するコミュニティバス運行のほか、コミュニティタクシーは、大沼ルート、栄町ルート、鈴木町ルートの試行運行を実施し、市南西部地域においては実証実験運行を実施しています。また、公共交通が身近な乗り物であることをPRするために「バスとタクシーのひろば in 小平」を開催するとともに、公共交通マップの作成などによる公共交通の利用促進を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- コミュニティバス運行経費補助・消耗品 2,225万8千円
- コミュニティタクシー運行経費補助 1,795万7千円
- 総合的な交通体系整備支援等 140万3千円  
(謝礼・消耗品・マップ作成委託)

### 財源内訳

- 公共交通マップ広告収入 36万円
- 小平市の負担額 4,125万8千円



にじバス



ぶるべー号（栄町ルート）

## ◆鉄道駅周辺における自転車駐車場整備の検討

担当：交通対策課

600万円

予算書掲載ページ：214

小川駅西口地区及び小平駅北口地区の市街地再開発事業による駅前広場の整備にあわせ、自転車駐車場整備の検討を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- 自転車駐車場整備の検討業務 600万円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 600万円

## ◆鉄道立体化に向けた調査・研究

担当：道路課

150万1千円

予算書掲載ページ：232

平成16年6月に東京都が策定した「踏切対策基本方針」において、「鉄道立体化の検討対象区間」に抽出された、西武新宿線の田無から花小金井駅付近の鉄道立体化の事業化に向けた地元市の取組の一環として、調査・研究を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- アンケート調査等 150万1千円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 150万1千円



## ◆都市農業活性化支援事業

担当：産業振興課

8,928万4千円

予算書掲載ページ：200

小平市園芸組合に対し、パイプハウスや灌水設備、暖房設備等の導入経費を支援し、生産基盤の強化を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 施設や農業用設備等の導入経費補助  
8,928万4千円

### 財源内訳

- 都の負担額 8,428万4千円  
（うち市町村総合交付金 2,000万円）
- 小平市の負担額 500万円



平成30年度に導入した施設や農業用設備等

## ◆都市農地保全支援プロジェクト

担当：産業振興課

2,102万4千円

予算書掲載ページ：200

農地内の防災兼用農業用井戸の設置に対して支援し、農地の防災機能強化を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 防災兼用農業用井戸設置費補助  
2,102万4千円

### 財源内訳

- 都の負担額 1,752万円
- 小平市の負担額 350万4千円



防災兼用農業用井戸

## ◆農商連携地産地消・商業活性化推進プロジェクト

360万円

担当：産業振興課

予算書掲載ページ：200、206

小平産農産物の収穫体験や、農産物を使った飲食店等のオリジナルメニューの試食を行うイベントを実施し、市内の農産物、飲食店の魅力をPRします。  
東京2020大会の気運醸成事業との連携として実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●イベント業務委託	360万円

財源内訳	
■都の負担額	240万円
■小平市の負担額	120万円



小平産農産物の収穫体験の様子

平成30年度に実施したPRのためのイベント

## ◆プレミアム付商品券事業

3億6,900万円

担当：産業振興課、子育て支援課、生活支援課、情報政策課

予算書掲載ページ：68、88、90

消費税率の引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することを目的に、国の補助により、プレミアム付商品券の販売を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●販売・換金分（産業振興課）	2億4,800万円
●購入引換券交付・子育て世帯分（子育て支援課）	1,200万円
●購入引換券交付・低所得者分（生活支援課）	7,200万円
●システム構築分（情報政策課）	3,700万円

財源内訳	
■国の負担額	3億6,900万円

## ◆子育て中の女性の就労促進事業

担当：産業振興課

606万7千円

予算書掲載ページ：194

国からの交付金を活用して平成28年度から実施している事業です。地域経済の活性化を図るとともに、子育て世代を中心とした女性が社会で活躍できるよう、ビジネススキルアップ研修や講座の実施、仕事の創出や業務の受発注、コワーキングスペース（様々な人と共同で働く場・作業スペース）の運営などの取り組みに対し、引き続き支援します。

### 予算の内訳（使いみち）

●対象事業者等への助成 606万7千円

### 財源内訳

■国の負担額 303万4千円  
■小平市の負担額 303万3千円



©(一社)すだち

こだいらコワーキングスペース「すだち」



©(一社)すだち

## ◆女性再就職サポート事業

担当：産業振興課

1,933万4千円

予算書掲載ページ：194

結婚・出産・育児等による離職を経て、近隣地域での再就職を希望する市内在住の女性に対して、雇用・就業支援を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●女性再就職サポート事業の委託 1,933万4千円

### 財源内訳

■都の負担額 1,933万4千円



集合研修の様子

## 小平市女性再就職サポート事業

**就職・再就職を目指す女性のための就職支援セミナー・集合研修を開催!!**

**11月12日(月)よりお申込み開始**

### 就職支援セミナー

<b>期間</b>	12月18日(火)～平成31年1月17日(木)のうち5日間 13:30～16:30
<b>対象者</b>	小平市内在住の女性、各回先着30名 <b>会場</b> プリDESTクラブ 2階会議室 (西武池袋線・拝島駅「小川駅」東口徒歩2分) ※駐車場はございません。自転車、公共交通機関をご利用下さい。

No.	日程	講座名
1	12月18日(火)	自己分析を活用した転職診断
2	12月20日(木)	仕事と子育て、家庭を両立するためのマネジメント(ライフプラン・キャリアプラン編)
3	1月10日(木)	コミュニケーションスキル向上
4	1月15日(火)	女性にとって働きやすい企業の見分け方、履歴書・職務経歴書の書き方
5	1月17日(木)	就活用メイクアップ・カラーセミナー

各セミナーともに実施サービス付きです。(無料)主催5ヶ月以上一歳就労見込みの子供がいる、育児先着4名まで)

### 集合研修

技能向上研修と就業継続研修を体験することにより、就職までの支援を行います。  
※パート・フルタイムなど雇用形態は問いません。詳しくは募集要項をご覧ください。

<b>期間</b>	平成31年1月22日(火)～2月22日(金)
<b>時間</b>	10:30～16:30
<b>対象者</b>	小平市内在住の女性、15名
<b>会場</b>	プリDESTクラブ 2階会議室 (西武池袋線・拝島駅「小川駅」東口徒歩2分) ※駐車場はございません。自転車、公共交通機関をご利用下さい。

### マッチングイベント合同面接会

市内等企業20社と求職者のマッチングを図る合同面接会を開催いたします。

<b>日時</b>	平成31年3月4日(月) 10:30～16:00
<b>対象者</b>	小平市内在住の女性
<b>会場</b>	ルネこだいら レセプションホール (西武池袋線「小平」東口徒歩3分) ※駐車場はございません。自転車、公共交通機関をご利用下さい。

平成30年度に実施したサポート事業

## ◆地域連携型商店街事業

担当：産業振興課

112万円

予算書掲載ページ：202

商店会が、地域団体等と実行委員会を組織して行う地域のにぎわい創出の取組みを支援し、地域の活性化を図ります。

予算の内訳（使いみち）  
●対象事業者等への助成 112万円

財源内訳  
■都の負担額 56万円  
■小平市の負担額 56万円

## ◆ものづくり・商業・サービス生産性向上支援事業

担当：産業振興課

258万3千円

予算書掲載ページ：206

中小企業等が行う革新的サービス開発・試作品開発・生産性プロセスの改善を行うための設備投資の一部を支援することで、積極的な経営の取組みを促し、経営基盤の強化を図ります。

予算の内訳（使いみち）  
●対象事業者等への助成 258万3千円

財源内訳  
■小平市の負担額 258万3千円

## ◆観光まちづくりの推進

担当：産業振興課

3,200万円

予算書掲載ページ：206

グリーンロード産業活性化事業、小平ブルーベリー協議会支援事業等を、市からこだいら観光まちづくり協会に移行するとともに、協会組織の支援を拡充します。

予算の内訳（使いみち）  
●「こだいら観光まちづくり協会」への助成 3,200万円

財源内訳  
■小平市の負担額 3,200万円



小平伝統文化「灯ろうワークショップ」の様子

## ◆外国人目線で魅力再発見事業

担当：産業振興課

299万2千円

予算書掲載ページ：202

国などの協力のもとで実施されているJETプログラム（外国青年招致事業）を活用して、英語圏の国際交流員を招致し、広報物の英訳や、在住外国人・外国人観光客に向けた情報発信、事業の企画などに従事してもらいます。東京2020大会に向けて、平成31年8月から2年間の任期を予定しています。

予算の内訳（使いみち）  
●国際交流員の招致経費 299万2千円

財源内訳  
■小平市の負担額 299万2千円  
（地方交付税による措置がある）

## ☆その他の事業

◆交通安全対策経費（交通安全、自転車対策） 4億805万3千円

◆道路橋りょう経費（駅前広場、市道の管理、里道等管理） 1億5,362万8千円

## 5 健全で、進化するまちをめざして — 地方自治・行財政 —

都市として進化する魅力あふれるまち、自己の責任で都市の行財政の運営をめざすことによつて、まちの輝きを持ち続け、またみんなに信頼され進化するまちをめざします。

### ◆（仮称）第四次長期総合計画の策定

575万8千円

担当：政策課

予算書掲載ページ：66

小平市第三次長期総合計画基本構想の目標年次が平成32年度までであることから、次期長期総合計画の策定に向けて、審議会の運営、地域懇談会等の市民参加の取組等を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●委員報酬（5回分）	120万5千円
●臨時職員	86万8千円
●研修講師謝礼	15万6千円
●旅費、消耗品	13万3千円
●通信運搬費	25万6千円
●計画策定等支援	314万円

財源内訳	
■小平市の負担額	575万8千円

### ◆市民窓口業務の改善

1億7,790万1千円

担当：市民課、総務課

予算書掲載ページ：52、96

「小平市窓口サービス改善の方針」に基づき、窓口業務の委託を行います。また、委託化に伴い、分かりやすい案内サインの整備やフロアレイアウトの変更、番号発券機の更新等を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●窓口業務等業務委託	1億6,330万5千円
●フロアレイアウト変更	1,459万6千円

財源内訳	
■小平市の負担額	1億7,790万1千円



市役所1階窓口の様子

### ◆住民情報システムの再構築

1,212万6千円

担当：情報政策課

予算書掲載ページ：68

平成34年1月の住民情報システムの更新に合わせて、東村山市・東久留米市との3市で、自治体クラウドの導入による再構築を進めます。平成31年度は、調達仕様書の作成等を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●計画策定等支援	1,212万6千円

財源内訳	
■小平市の負担額	1,212万6千円



住民情報システム共同利用協定締結式

## ◆地方公営企業会計への移行

893万5千円

担当：下水道課

平成31年度小平市下水道事業会計予算書掲載ページ：23

下水道事業では、平成31年度から、地方公営企業法の財務規定を適用し、運営を行います。また、経営戦略の策定業務に着手します。

### 予算の内訳（使いみち）

●経営支援委託	285万4千円
●経営戦略策定	407万7千円
●公営企業会計システム運用	200万4千円

### 財源内訳

■小平市の負担額	893万5千円
----------	---------

## ◆公共施設マネジメントの推進

4,657万8千円

担当：公共施設マネジメント課、教育総務課

予算書掲載ページ：68

252、262

平成30年度に引き続き、中央公民館・健康福祉事務センター等の更新等に係る新築物、及び小川駅西口公共スペースに関する基本計画の策定を行い、小川駅西口公共スペースの基本設計・実施設計に着手します。

また、第十一小学校の更新等に向けて、基本計画の策定に着手します。

このほか、目標耐用年数を迎える施設の更新時期の平準化を検討するため、施設の劣化診断を実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

●中央公民館・健康福祉事務センター等の更新等に関する基本計画策定等支援	800万円
●小川駅西口公共スペース設計	3,257万8千円
●公共施設の劣化診断基礎調査（小・中学校）	600万円

### 財源内訳

■小平市の負担額	4,657万8千円
（うち市の借金	1,680万円）



小川駅西口地区市街地再開発事業施設建築物外観イメージ図  
（北西側からの眺め）



現在の第十一小学校

## ◆期日前投票所の投票環境の向上

136万9千円

担当：選挙管理委員会事務局

予算書掲載ページ：104、106

投票者の利便性を高めるため、平成31年7月執行予定の参議院議員選挙において、期日前投票所のうち、東部市民センターの開設日数の拡充、健康センターの投票場所の増設を実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

●東部市民センター増設分 （投票日前日の土曜日を追加）	88万円
●健康センター増設分 （投票日前日の土曜日の期日前投票所を2部屋に増設）	48万9千円

### 財源内訳

■都の負担額	136万9千円
--------	---------

みんなで投票に行きましょう！

